

主なKPI(行政運営)

資料6

(1)行政手続の電子化・業務の効率化

①行政手続の電子化・業務の効率化

	KPI	KPIの定義等	計画開始時の直近の数値 (時点)	目標値	備考
1	電子申請システムの導入率	県の手続のうち実際にシステムを活用した手続の割合	—	100%	
2	業務時間の削減時間数	業務の見直しやICT活用による業務の削減時間	—	10万時間	3,759人×1,883時間(年間業務時間)×5%(定型VDT作業の割合)×30%=10万時間 ※知事部局職員の延年間残業時間:50万時間(H30年度実績)

(2)市町村の連携による効率化

①水道

1	市町村のアセットマネジメント導入率	水道事業にアセットマネジメントを導入した市町村の割合 (導入市町村数/全市町村(18))	55.6% (2019年7月)	100%	
---	-------------------	---	--------------------	------	--

(3)多様な主体との協働

1	ネットワーク・コミュニティ構成集落数	複数集落で機能を補い合うネットワーク・コミュニティを構成する集落数	1,498 (2019年度)	2,125	県長期総合計画の目標値
---	--------------------	-----------------------------------	-------------------	-------	-------------

主なKPI(社会保障)

(1) 疾病予防と重症化予防による医療費適正化

① データヘルスの推進

	KPI	KPIの定義等	計画開始時の直近の数値 (時点)	目標値	備考
1	新規透析患者数	一年間で糖尿病性腎症を原疾患とし新規に透析導入された患者の総数	191人/年 (2018年)	167人/年	2030年までに全国平均並みの水準(人口あたり・年齢調整後)を目指すこととし、重症化リスクの高い高齢者数が2025年にかけて急増することも考慮し設定

② 健康寿命の延伸

1	健康寿命	健康寿命の延伸	男性71.54歳 女性75.38歳 (2016年)	男性:73.75歳 女性:77.03歳	県長期総合計画の目標値(日本一)
---	------	---------	---------------------------------	------------------------	------------------

(2) 介護予防と自立支援

① 介護予防

1	要介護認定を受けていない高齢者割合(年齢調整後)の全国順位	年齢調整後の要介護認定を受けていない高齢者割合の全国順位	9位 (2018年度)	5位	県長期総合計画の目標値
---	-------------------------------	------------------------------	----------------	----	-------------

(3) 高齢者の活躍・社会参加

1	高齢者の就業率	60歳以上における就業している人の割合	29.7% (2015年)	32.3%	国の推計(成長実現・労働参加進展シナリオ)を5年前倒しで実現
---	---------	---------------------	------------------	-------	--------------------------------

主なKPI(社会資本・公共施設)

(1)長寿命化・予防保全の推進

	KPI	KPIの定義等	計画開始時の直近の数値 (時点)	目標値	備考
1	資産老朽化比率	公共施設等の資産老朽化比率	49% (2017年)	59.5%	公共施設等の計画的な保全工事の実施と適切な固定資産台帳の更新を実施した場合の資産老朽化比率(推計値) ※今後維持補修を全くしない場合の2024年の老朽化比率 61.2% ※県全体の資産総額 3.7兆円

(2)ICT等を活用した建設現場の生産性の向上

1	ICT活用工種	県発注工事におけるICT活用工種数	8工種 (2019年度)	16工種	国が基準を定めた全23工種中、県の発注が見込める工種(土工、舗装、法面、付帯構造物等)
2	ICT活用工事発注件数	県発注工事におけるICT活用工事の発注件数	23件/年 (2019年度)	120件/年	上記16工種の工事件数約1000件の10%程度 ※各土木事務所(12事務所)ごとに最低10件発注

(3)県有建築物の利活用促進

①利活用促進

1	指定管理施設の将来ビジョン策定率	指定管理施設における将来ビジョンの策定割合	-	100%	全指定管理施設で将来ビジョンを設定
---	------------------	-----------------------	---	------	-------------------

主なKPI(財政資源と職員人材の活用)

(1)健全財政の堅持と次世代の社会を見据えた戦略的な投資

	KPI	KPIの定義等	計画開始時の直近の数値 (時点)	目標値	備考
1	財政調整用基金残高	県財政の健全な運営を目的として積立を行っている財政調整基金及び減債基金(本来分)の合計残高	361億円 (2019年3月末)	330億円	標準財政規模(県税収入、普通交付税収入などの合計)の10% ※安定した財政運営に必要な水準
2	県債残高 (臨時財政対策債等除き)	実質的に県が負担する、元利償還額に対する交付税措置率が高い臨時財政対策債等を除いた県債の残高	6,302億円 (2020年3月末)	6,500億円以下	標準財政規模の2倍程度 ※戦略的な投資と財政の健全性確保を両立するための「県債の適正管理」について、本県と財政規模が同程度の他県状況も参考とした目安

(2)職員人材の確保・育成

1	女性管理職比率	知事部局等(知事部局、各種委員会、企業局)の管理職に占める女性職員の割合	8.7% (2019年4月)	増加	「大分県女性職員活躍推進行動計画」(令和2年度策定)において数値を定める ※現行計画における目標値:10%
2	女性班総括比率	知事部局等(知事部局、各種委員会、企業局)の班総括に占める女性職員の割合	10.6% (2019年4月)	増加	「大分県女性職員活躍推進行動計画」(令和2年度策定)において数値を定める ※現行計画における目標値:13%

(3)働き方改革の推進

1	ワーク・ライフ・バランス 職場環境点検の数値	人事課が実施するワーク・ライフ・バランス職場環境点検の県庁全体の平均総合得点	62.26点/100点 (2019年度)	70点/100点	職員の評価が、5段階評価(0~4点)の3点(よくできている)以上 ※評価基準 とてもよくできている:4点 よくできている:3点 できている:2点 あまりできていない:1点 全くできていない:0点
---	---------------------------	--	-------------------------	----------	---